

令和5年度福岡市歯科口腔保健推進協議会 議事録

1 開催日時 令和6年3月1日(金) 14:00～14:45

2 開催方法 オンライン

3 会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶(会長)
- 3 議事1「福岡市民の歯科口腔保健の現状と課題について」
 - (1)福岡市歯科口腔保健推進の進捗状況について
 - (2)福岡市歯科口腔保健関連事業の実施状況について
- 4 議事2「オーラルケア28(にいはち)プロジェクトについて」
 - (1)プロジェクト実施状況について
 - (2)令和6年度からの新たな取組みについて
- 5 挨拶(事務局)
- 6 閉会

4 出席委員 16名(うち1名は代理出席)

欠席委員 4名

5 報道機関取材者及び傍聴者

報道機関:無 傍聴者:無

6 議事概要(次頁以降のとおり)

事務局	■議事1「福岡市民の歯科口腔保健の現状と課題について」 (1)福岡市歯科口腔保健推進の進捗状況について、(2)福岡市歯科口腔保健関連事業の実施状況についてを、それぞれ資料2、3に沿って説明。
会長	一点補足させていただくと、資料2の福岡市の現状について、う蝕関連はある程度目標を達成している項目もあり良好となっているが、全国的に、ある程度の規模の都市部は良好で、地方は状況が悪くなるという傾向がある。それを踏まえると、比較的大規模都市である福岡市の現状は必ずしも良好というわけではなく、さらに改善を進める必要がある。また、健康格差の問題も今後の課題と言える。
会長	■議事2「オーラルケア28(にいほち)プロジェクトについて」 まず、私からプロジェクトの概要を説明させていただく。本プロジェクトは、福岡市民が自分自身の永久歯28本を生涯保つということを目指し、各ライフステージの特性に応じて、予防に重点を置いた様々な取り組みを、産学官の関係者が協力しながら実施するプロジェクトである。本協議会においても、「福岡市歯科口腔保健推進プロジェクト等検討委員会」という部会を設置し、このプロジェクトの具体的取り組みを実施・検討している。これらのプロジェクトの取組みについては、本協議会に適宜報告し、ご意見をいただくということとしているので、委員の皆様から本プロジェクトの活性化のためのご意見をお願いしたいと思っている。それではまずプロジェクトの実施状況について事務局から説明をお願いする。
事務局	(1)プロジェクト実施状況について、資料4に沿って説明。
会長	このオーラルケア28プロジェクトは、実施する側は自覚を持って実施していると思うが、参加側の市民からすると、「オーラルケア28」というプロジェクトへの参加を自認しにくいのではないか。
事務局	さまざまな機会を捉えて、プロジェクト名の啓発とともに各種事業の啓発を行っており、今後も各団体様のご協力をいただきながら、引き続き広報啓発に努め、プロジェクトを推進していきたい。
会長	本日ご参加の皆様も各々の活動の中で広報にご協力いただきたい。
委員	学校での歯科保健指導について、媒体をたくさん用意してくださって、子供たちも真剣に聞いており、また、来年度は染め出しを用いた歯磨き指導も実施されるというふうに聞いている。通知文には、全ての学校が希望しても実施できない場合もあるという記載があったが、令和6年度はどのぐらいの学校に実施できる予定か。ぜひ多くの学校が利用できるようにしてほしい。
事務局	参加希望があった学校は全て受け入れるように考えている。

委員	フッ素うがい導入支援は何施設ぐらい希望があったのか教えていただきたい。
事務局	今年度から開始した事業になるが、今年度は概要説明会を行うなどの準備をしており、実際の洗口自体は開始していない。今後ご案内した後に希望を募って開始する予定なので、また次年度以降の協議会にてご報告させていただく。
事務局	議事2「オーラルケア28(にいはち)プロジェクトについて」(2)令和6年度からの新たな取組みについて、資料5に沿って説明。
副会長	簡易歯科検査のキットについて補足すると、こういったキットは何種類かあって、資料で紹介されているものは舌苔を使って検査をするものである。他は唾液を使って検査するものが多いが、唾液だとたくさん水を飲んだ後など変化が大きい。福岡市は今年度、厚生労働省のモデル事業に参加し、舌苔を使う検査方法を用いて職員向けの健診を実施している。 これらの簡易検査キットは、モチベーション向上のツールとしては有効と思うが、精度には限界があるため、あわせて歯科診療所で口腔管理をやってもらうという、推奨リーフレットのようなものと一緒に配っていただきたい。
会長	本来は 歯周ポケットの中にいる歯周病菌を測定するのが一番だが、非常に手間がかかり難しい。そこで、簡便に検査するために唾液や舌苔を試料として採るが、全て検出可能かということそうではない。歯周病というのは、口の糖尿病と言われるほど自覚症状がないので、例えばこういう簡易検査が、歯周病を自覚するきっかけにはなり得る。ただ、ここで検査結果がよかったから健康だと思い込む方も出てきかねないので、事業の実施にあたっては、改めてきちんと歯科医院で検査をしてもらった方がいいですよというような働きかけもぜひ考慮していただきたいと思う。
会長	簡易キットの希望を企業に募るにあたって、商工会議所で広報のご協力などは可能か。
委員	商工会議所の広報ツールなどがあるので、そういったところでお知らせすることは可能かと思う。詳しくは事務局と打ち合わせていただきたい。